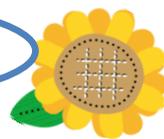


東日本大震災

名古屋って、あったかくて
いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、
でも全力で応援しま



被災者支援ボランティアセンターなごやお知らせ

平成28年7月1日発行 (第72号)

本お知らせは、名古屋市内に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、毎月1日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX：052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



7月7日は七夕ですね。東北地方では仙台の七夕まつりが有名ですが、愛知県内でも安城や一宮など有名な七夕まつりがあります。おうちやお祭り会場で、名古屋の暑い夏を積極的に楽しんでみませんか？



《七夕の由来とお祭り》

七夕は古くから行われている日本のお祭り行事で、五節句の1つ。毎年7月7日の夜に、願い事を書いた色とりどりの短冊や飾りを笹の葉につるし、星にお祈りする習慣が今も残ります。

この七夕の起源は色々な説がありますが、もともと日本の神事であった「棚機(たなばた)」、「織姫と彦星の伝説」、「中国の乞巧奠(きこうでん)という行事」が合わさったと言われています。その乞巧奠が日本に伝わり、宮中行事として取り入れられ、やがて江戸時代になると、七夕は庶民の間にも広がり、5色の短冊に色々な願い事を書いて笹竹につるし、星に祈るお祭りとして、全国的に行われるようになりました。その短冊と一緒に笹につける七夕飾りは色々ありますが、折り鶴は長寿を願うなど、その1つ1つに意味があるそうです。

また、七夕の行事食はそうめん。節句に旬のものを食べるのは、邪気を祓ったり無病息災を願うため。暑さで食欲が減退するこの時期にはぴったり。夏野菜のおくらを輪切りにすると星形になるのでそうめんにも可愛く飾り付けてみてはいかがでしょうか？



そして、この七夕のお祭りは、旧暦の1か月遅れの時期に行うところが多いようです。

★第61回 円頓寺七夕まつり (7/27(水)~31(日) 西区:円頓寺商店街・円頓寺本町商店街)
商店街と地域住民による手作りのおまつり。アーケードにぶら下がる大きなハリボテが名物の1つ。パレードや様々なパフォーマンスなど多彩なプログラムを行う予定。初日は七夕バルーンを飛ばすそうです。
ホームページ→<http://pawnet.blog35.fc2.com/>

★安城七夕まつり (8/5(金)~7(日) 安城市:JR 安城駅周辺市街地)
市民参加、「願いごと、日本一」をコンセプトに行う100万人以上が訪れる盛大な七夕まつり。
ホームページ→<http://www.anjo-tanabata.jp/>

★おりもの感謝祭 一宮七夕まつり (7/28(木)~31(日) 一宮市:一宮市本町アーケード内)
華やかな七夕飾りと、御衣奉獻大行列、人力車七夕道中、盆踊り大会などのイベントを開催。
ホームページ→http://138ss.com/tanabata_bunner/index_tanabata.html

次回のお茶っこサロンは、

日時:平成28年7月10日(日) 10:30~ (受付:10:00頃~)

会場:アサヒビール名古屋工場 (守山区西川原町318)

※ JR新守山駅からボランティアが送迎車を出します(9:40~10:15)

♪今後のお茶っこサロンの予定

平成28年10月8日(土) 10:00~ 会場:ブラザーコミュニケーションスペース

★詳細は、お知らせ9月号でご案内します。 その後は、1月・3月に開催予定です。



お申し込みがまだの方は是非いますぐご連絡を!

